



私は、原点を忘れない
TATSUYA ITO

VOICE NET

冬号

2004年12月20日発行

発行所 フォーラムフロンティア
(伊藤達也連合後援会)

〒182-0024 東京都調布市布田1-3-1
ダイヤビル2F
TEL.0424-99-0501 FAX.0424-81-5992

ヴォイス ネット

金融担当大臣として初入閣

日本経済を支える魅力ある金融システムの構築に向けて

第2次小泉改造内閣の発足にあたり、経済閣僚の一人として初入閣いたしました。これも今日までご支援いただいた皆様方のご厚情のおかげと心より御礼申し上げます。皆様のご期待に応えられるよう、金融担当大臣として、構造改革を支える魅力ある金融システムを構築するとともに、日本再生に向け山積する諸課題に全力で取り組む決意です。

現在、日本の金融は、不良債権の処理という「守りの時代」から、経済発展のための金融機能を強化するという「攻めの時代」へと向かう、とても大事な局面にあります。

金融は、支払いに伴う決済手段だけでなく、事業に必要な資金を集めたり、そうした事業の持分を小口化して投資できる手段も提供してくれます。また、現在と将来との間の資金配分を円滑にしたり、まだ十分に確立されていない事業に評価を与える機能も備えています。さらには、生命保険や損害保険などを通じたリスク管理の手段も提供してくれます。このような金融の諸機能の発展は、ITの技術の進歩と密接に関連しています。そこで、技術進歩の先をもにらみながら、金融を取り巻く環境を整備していかなくてはなりません。

金融担当大臣として、こうした日本の金融の局面の変化をしっかりと捉え、利用者が求めるニーズに対して、多様で国際的にも高水準の金融機能をいかに提供できるようにするかが、現在の金融行政にとって重要な課題だと考えています。そこで、「金融再生プログラム」の後に続く、2005、06年度の金融行政の新指針となる新しいプログラムを年内に策定すべく鋭意作業を進めているところです。

こうした取組を通じて、「金融サービス立国ニッポン」を目指し、銀行、証券、保険など金融全体の機能強化を利用者



第2次小泉改造内閣発足

の視点で取り組んでいきます。また、地域経済の活性化、中小企業再生にしっかり貢献できる金融機能の強化、地域金融の確立に向けた施策にも努めてまいります。引き続き、皆様方のご指導、ご鞭撻のほど心よりお願い申し上げます。

金融担当大臣
衆議院議員 伊藤達也

PROFILE

1961年 7月 6日生まれ 現在43歳 O型
1980年 3月 調布市立第一小学校、調布市立調布中学校を経て慶應義塾高等学校卒業
1984年 3月 慶應義塾大学法学部法律学科卒業
1984年 4月 (財)松下政経塾入塾(第5期生)
1987年 4月 カリフォルニア州立大学大学院行政学部客員研究員
1993年 7月 衆議院議員(以来、連続4期当選)
2000年 7月 通商産業政務次官

2000年12月～ 党経済産業部会長、e-Japan重点計画特命委員会事務局長、衆議院経済産業委員会筆頭理事、環境委員会理事、憲法調査会委員等
2002年 10月 内閣府副大臣(金融担当)
2003年 9月 内閣府副大臣(金融・経済財政政策担当)
2004年 9月 金融担当大臣
著書：永田町からの政治論(PHP研究所)
21世紀・日本の繁栄論(PHP研究所)
日本のモノづくり論点52(日本プラントメンテナンス協会)
等

「金融サービス立国ニッポン」への挑戦

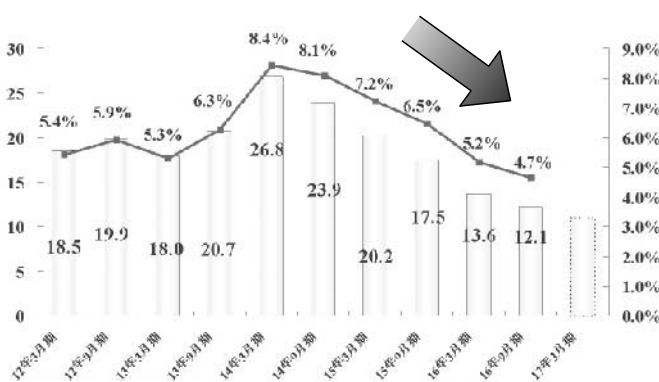
『金融サービス立国ニッポン』

これまで2年にわたり副大臣として金融行政に携わってまいりましたが、この間は、不良債権問題の解決が最大の課題でありました。企業に資金を円滑に供給すべき金融セクターが、バブル期に抱え込んだ多額の不良債権によって機能不全に陥り、日本経済の長期にわたる低迷につながっていたからです。

そこで、副大臣就任直後に竹中平蔵大臣とともに策定した「金融再生プログラム」では、平成16年度末までに主要行の不良債権比率を半減させるというかなり意欲的な目標を掲げ、金融システムの安定化と機能回復に努めてまいりました。

16年9月末の主要行の不良債権比率は、4.7%と、14年3月末の8.4%から順調に低下してきています。

不良債権残高・不良債権比率の推移(主要行)



*計数は金融再生法開示債権ベース。

国際性		
戦略的見地から国際的なルール作りに積極的に参加		
消費者	行政	民間
消費者保護ルールの整備と情報提供の充実	信頼される金融行政の確立	金融機関のリスクコントロール及びガバナンスの強化
IT	地域	
ITの戦略的活用による金融取引・決済の効率性向上	地域社会に貢献する地域金融の枠組みの提供	

これからは、不良債権問題が正常化する流れとあわせて、金融機能を強化していくことが必要になります。こうした金融をめぐるフェーズが変化してきていることを踏まえて、金融再生プログラムの後に続く新しいプログラムを年内に策定するべく、外部の有識者のご意見も伺いながら作業を進めています。

このプログラムは、不良債権問題の再発防止と国民が求める金融サービスが提供される金融システムの構築が二つの大きな柱になります。「金融サービス立国ニッポン」を実現していくために、IT、地域、民間、消費者、行政、国際性という6つの観点からこの目標に向かって取組んでまいります。

第161回 臨時国会で成立した主な法律

◆信託業法改正

金融担当大臣として、信託業法を82年ぶりに全面的に改正し、金融機関以外にも信託業への新規参入を認めるほか、現在は金銭などに限られる受託財産の範囲を、人気アニメやゲームなどの著作権や特許権といった知的財産権にも拡大しました。

◆金融先物法改正

少ない元手で米ドルなど外国為替の巨額の売買ができる「外為証拠金取引」について、電話や訪問による勧誘を禁止するとともに、業者の最低自己資本金額も設定し、悪徳業者排除に断固たる措置を採りました。

◆福祉医療機構法改正

2005年2月から長野県で開催されるスペシャルオリンピックス冬季世界大会(知的障害者五輪)の運営を支援できることになりました。議員連盟にも設立当初から参加し法律改正に努めました。



◆育児・介護休業法改正

育児休業期間を現行の最長1年から1年半に延長、介護休業については、今まで1度しか認められなかったものを、通算93日以内であれば何度も取得できるようにしました。また1年以上働いている派遣やパート社員にも適用を拡大すると同時に、小学校入学前の子どもが病気やケガをした場合の看護休暇も創設しました。

◆民法改正

中小企業が倒産した場合の債務の返済を個人が無制限、無期限で保証する「包括根保証」を廃止しました。経営者やその親族等を過度な負担から解放し、再生や起業を促します。

◆犯罪被害者等基本法

犯罪被害者の権利を明文化し、被害者への支援を国・自治体・国民の責務としました。ストーカーや配偶者間暴力(DV)の被害者も対象となります。

ACTIVITY REPORT 伊藤達也



2004.11.3 松下政経塾特集 西川きよしの目玉報道



2004.10.6 ワールドビジネスサテライト



2004.11.25 ワールドビジネスサテライト



2004.7.11 参院選開票特別番組



2004.9.13 FMラジオ J-WAVE「Jam the World」



2004.10.23 全国キャラバン金融講座



2004.10.15 全国信用組合大会

●東京新聞 ●日本経済新聞

ジャスダックが免許取得
取引所新設は5年ぶり

IT活用へ新法制定
電子決済円滑に

●日経ビジネス 20041025号

利用者本位の金融へ

●読売新聞

強気の竹中路線継ぐ

●日経金融新聞

金融行政 自民主導組う

●朝日新聞

経済界にも顔白の人脈

●読売新聞

松下政経塾出身者で初の入閣

●日本経済新聞

金融行政に新ブレン

●週刊東洋経済 20041030号

伊藤達也の目玉報道

●日本経済新聞

伊藤金融相、体制固め着々

●経済界 20041221号

松下政経塾の目玉報道

伊藤達也2005新春のつどいのご案内

新しい年を迎えて、皆様と新年の抱負を語り、お互いの親睦を図る目的で、新春の集いを下記のとおり開催することにいたしました。新年のご多忙のときは存じますが、皆様と楽しいひと時を過ごすことができますよう、ぜひともご参加賜りますようよろしくお願いいたします。

連合後援会(調布・三鷹・狛江・稲城・府中)新春のつどい

例年各市で新春のつどいを開催していましたが、2005年は連合後援会(調布・三鷹・狛江・稲城・府中)合同で開催いたします。

日 時：平成17年1月30日(日)
17:00～(受付16:30～)
場 所：京王プラザホテル 南館5階「エミネンスホール」
新宿区西新宿2-2-1 03-3344-0111(代)

フォーラム・フロンティア新春のつどい

フォーラムフロンティア新春のつどいは、例年どおりホテルニューオータニにて開催いたします。

日 時：平成17年2月25日(金)
場 所：ホテルニューオータニ 本館B1「悠の間」「麗の間」
千代田区紀尾井町4-1 03-3265-1111(代)
講 師：三木谷浩史先生 楽天株式会社 代表取締役会長兼社長

地元活動のひとコマ

たっちゃん会 発足式

於：セレモニアル調布 平成16年10月7日



伊藤代議士を支える新たな会が発足しました。



伊藤代議士が顧問を務める狛江市ビーチボール大会(顧問杯)

衆院東京22選挙区

東京第22区は、調布市、三鷹市、狛江市、稲城市で構成されています。お知り合いの方をぜひご紹介ください



国政報告会のご案内

各市で、国政報告会を開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

稲城国政報告会

日時：平成17年3月25日(金) 19:00～
場所：JA東京みなみ稲城支店 4階大会議室

府中国政報告会

日時：平成17年4月8日(金) 19:00～
場所：府中グリーンプラザ 6階大会議室

調布国政報告会

日時：平成17年4月9日(土) 19:00～
場所：調布市文化会館たづくり 12階大会議場

三鷹国政報告会

日時：平成17年4月15日(金) 19:00～
場所：三鷹産業プラザ 7階会議室

狛江国政報告会

日時：平成17年4月22日(金) 19:00～
場所：狛江市民ホールエコルマ 6階多目的室

国会見学会のお誘い

法隆寺の五重塔がすばり入る議事堂の中央広間や金融庁などをご案内いたします。国政をもっと身近に感じていただくために、伊藤達也事務所では「国会見学会」を随時開催しています。どうぞお気軽に事務所までご連絡ください。



国会議事堂前にて



大臣室にて

ソフトボール対戦相手募集中!

伊藤達也代議士を中心に事務所スタッフでソフトボールチームを結成しています。地域の大会にもできるだけ参加させていただいています。対戦相手を随時募集中!



ご意見をお聞かせください!

伊藤達也は皆様の声を少しでも多く聞き、それを国政に生かすべく努力しております。ご意見、お問い合わせは下記の伊藤達也事務所までお気軽にお尋ねください。

ホームページ・・・<http://www.tatsuyaito.com/>

電子メール・・・tatsuya@tatsuyaito.com

伊藤達也事務所

〒182-0024 調布市布田1-3-1 ダイヤビル2F

電話 0424-99-0501
FAX 0424-81-5992